

結 い と 協 働

令和4年度

野 田 村 村勢要覧

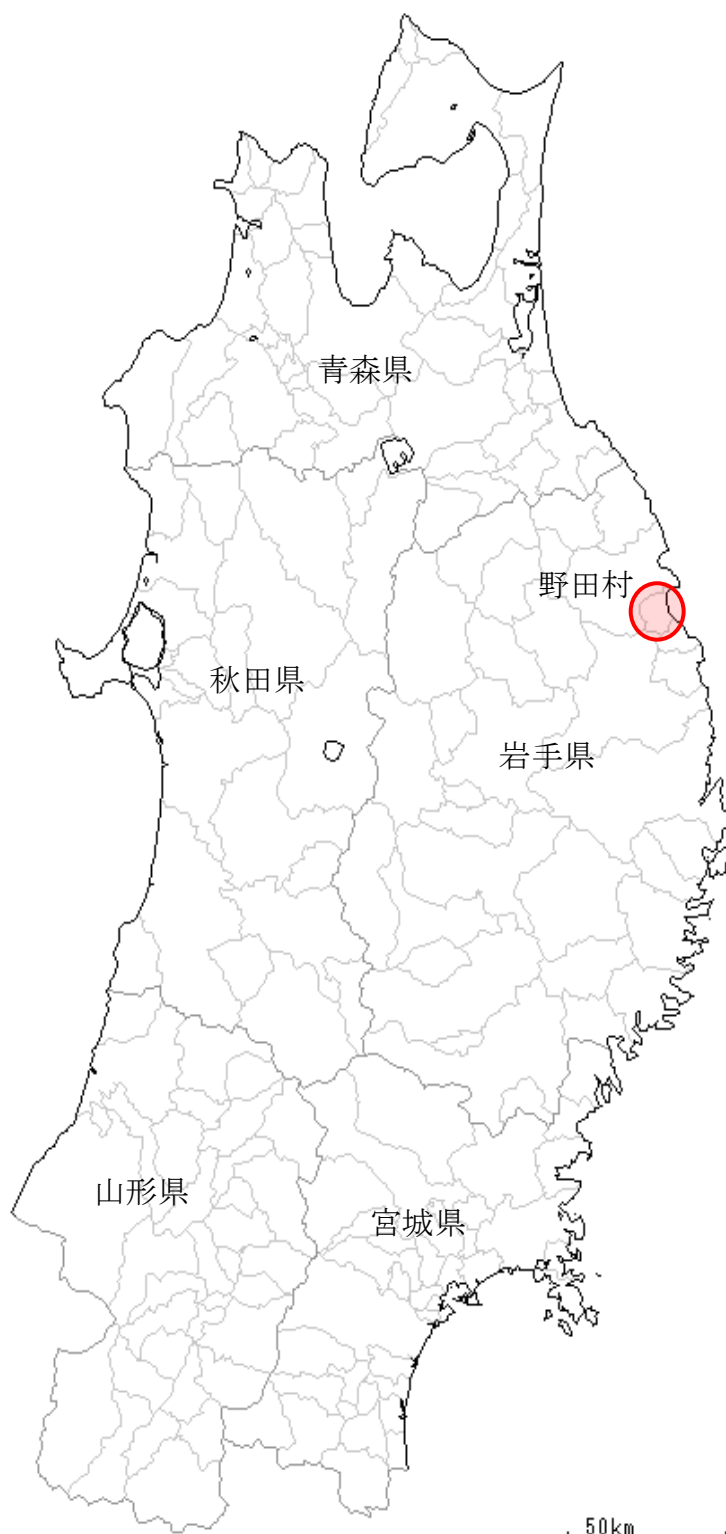
資料編

[令和4年4月1日現在]

目 次

- 位置・自然・・・・・・・・・・1
- 気候・人口・・・・・・・・・・2
- 産業・・・・・・・・・・3～6
- 生活基盤・・・・・・・・・・6～7
- 福祉・教育・・・・・・・・・・8
- 治安・消防・・・・・・・・・・9
- 村民所得・・・・・・・・・・10
- 財政・・・・・・・・・・11
- 行政・議会・・・・・・・・・・12～13
- 主な機関・施設・・・・・・・・14
- 野田村のあゆみ・・・・・・・・15
- その他・・・・・・・・・・16

位置・自然



■位置

東 経	141 度 51 分 29.4 秒
北 緯	40 度 0 分 33 秒
面 積	80.80 km ² (推定値)
東 西	11.3 km
南 北	13.8 km

■自 然

野田村は、岩手県の北東部、北上山地の沿岸部にあり、北緯40度0分33秒、東経141度51分29.4秒に位置しています。

北部および西部は久慈市、南部は普代村および岩泉町に接し、東部は太平洋に面した東西11.3km、南北13.8km、総面積80.80km²の村です。

気候は、夏季に海流の影響によりヤマセ（冷たく湿った東よりの風のこと）が発生し、冷涼湿潤な地帯であるが、冬季は比較的温暖です。降雨量は年間平均1,000mmから1,200mmの少雨域で、積雪量も比較的少ないが、春先に大雪をみるがあります。

■地目別面積

(単位：ha、%)

年 地目	平成22年		令和4年	
	面積	構成比	面積	構成比
田	151	1.9	135	1.7
畑	312	3.9	300	3.7
宅地	149	1.8	149	1.8
山林原野	7,079	87.6	7,229	89.5
その他	392	4.8	267	3.3
計	8,083	100.0	8,080	100.0

50km

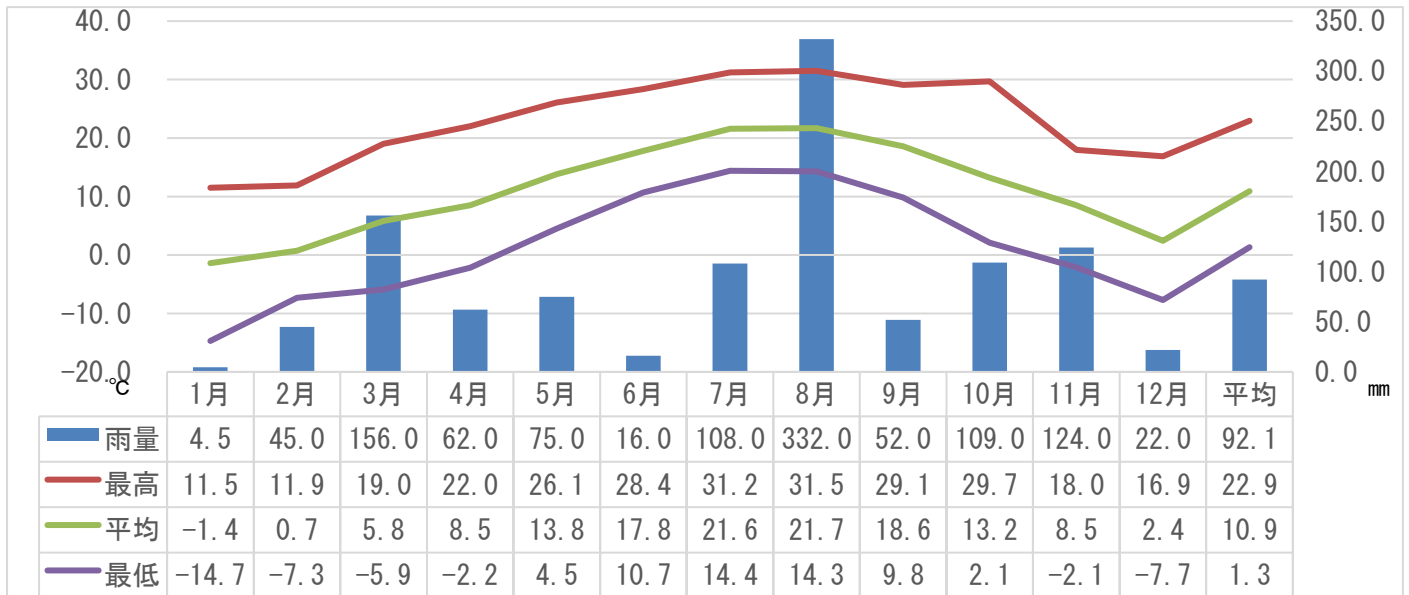
※構成比は小数点第2位四捨五入

資料：税務課

地図出典：Craft MAP

気候・人口

■気象概要 令和3年の雨量・気温（参考値）



■人口・世帯数の推移

区分 年次	世帯数 (戸)	人口(人)		
		男	女	合計
昭和 5年	622	1,899	1,994	3,893
10年	673	2,032	2,186	4,218
15年	711	2,012	2,289	4,301
22年	863	2,396	2,618	5,014
25年	897	2,681	2,795	5,476
30年	1,004	2,805	3,052	5,857
35年	1,120	2,774	3,161	5,935
40年	1,223	2,566	3,065	5,631
45年	1,324	2,826	3,037	5,863
50年	1,288	2,319	2,849	5,382
55年	1,415	2,407	2,897	5,304
60年	1,474	2,471	2,911	5,382
平成 2年	1,526	2,438	2,847	5,285
7年	1,520	2,403	2,801	5,204
12年	1,593	2,437	2,758	5,195
17年	1,611	2,412	2,607	5,019
22年	1,578	2,209	2,423	4,632
27年	1,516	1,962	2,187	4,149
令和 2年	1,503	1,863	2,073	3,936

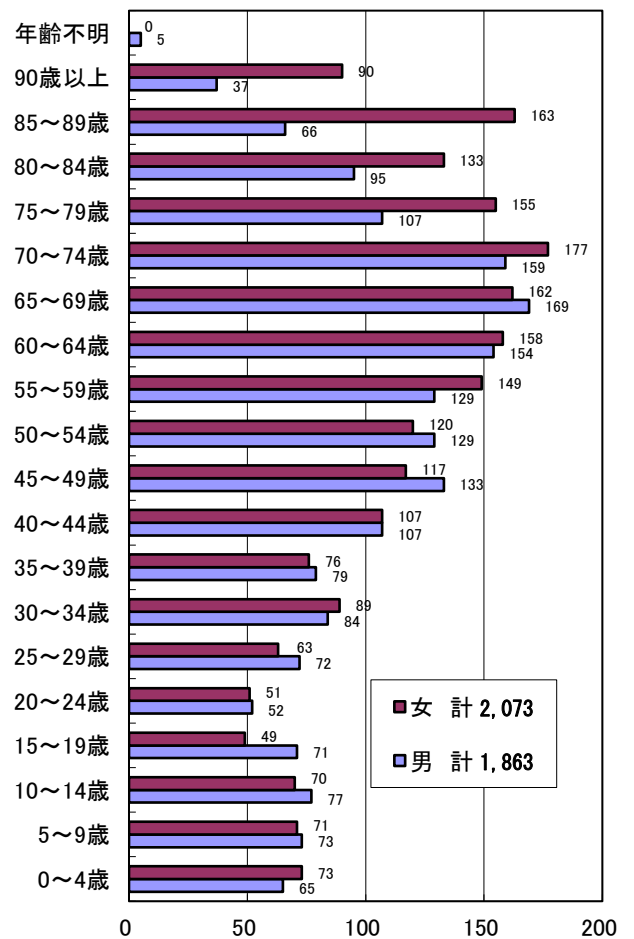
資料：国勢調査

■人口動態の推移

	出生	死亡	転入	転出
平成 28年	30	70	128	126
29年	23	63	78	120
30年	31	63	100	126
令和元年	21	68	102	85
2年	19	60	104	115
3年	16	75	94	94

資料：住民生活課

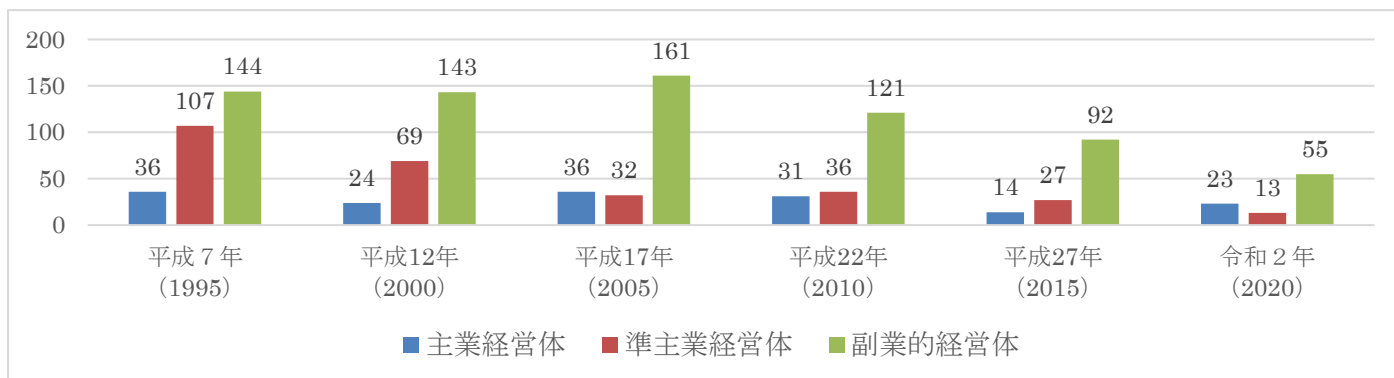
■年齢・男女別人口



資料：令和2年国勢調査

産業(農業・水産業・工業・商業)

■農家と農業土地の推移



※平成7～27年は販売農家を対象、令和2年は個人経営体を対象 資料：農林業センサス

主業経営体：世帯収入が50%以上かつ農業に60日以上従事した65歳未満の者がいる経営体

準主業経営体：世帯収入が50%未満かつ農業に60日以上従事した65歳未満の者がいる経営体

副業的経営体：農業に60日以上従事しかつ65歳未満の者がいない経営体

年次	区分	農家数 (戸)	就業者数 (人)	経営耕地面積 (ha)		
				田	畑	園地
昭和55年		614	3,024	165	237	41
60年		582	2,164	151	194	35
平成2年		533	1,999	141	176	27
7年		473	2,057	120	129	25
12年		417	1,742	175	223	13
17年		410	1,720	148	194	20
22年		361	551	145		280
27年		315	212	141		274
令和2年		241	264	129		239

資料：農林業センサス・作物統計調査

■林野面積

所有別	面積 (ha)	構成比 (%)
国有林	1,844	26.83
民有林	5,030	73.17
県有林	469	6.82
村有林	107	1.56
私有林	4,454	64.79
合計	6,874	100.00

資料：令和2、3年第68次東北農林水産統計年報

■農作物収穫量の推移

(単位：t)

	平成 24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	令和元年	2 年	3 年
水稻	325	301	216	273	252	242	260	256	246	206
大豆	9	12	13	14	13	10	12	11	8	10
小麦	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

※事業所の秘密保護のため、秘匿措置（「X」設定）を行いました

資料：令和元年、2年第67次東北農林水産統計年報

■家畜飼養農家戸数

	乳用牛		肉用牛		豚		肉用鶏		種鶏	
	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数(千)	農家数	羽数(千)
平成 21 年度	4	90	2	145	7	8,470	6	235	8	106
22 年度	2	75	1	5	7	8,296	6	282	8	106
23 年度	県で実施していた家畜改良増殖技術実態調査は平成 22 年度で終了									
24 年度										
25 年度	2	70	1	9	4	8,386	6	261	8	126
26 年度	2	65	1	5	4	7,857	6	246	8	164
27 年度	2	51	1	4	4	8,618	6	234	8	109
28 年度	2	56	1	4	4	9,004	6	132	8	100
29 年度	2	43	1	4	4	6,302	6	94	9	107
30 年度	1	44	1	6	4	6,855	4	144	8	92
令和元年度	1	39	1	6	7	5,200	5	176	8	110
2 年度	1	43	1	7	7	7,477	5	154	9	95
3 年度	1	45	1	7	7	7,583	5	144	8	112

資料：家畜改良増殖技術実態調査(平成 22 年度まで)、産業振興課(平成 25 年度)、家畜飼養頭羽数調査(平成 26 年度以降)

■漁業種別漁獲量

(単位：t)

	平成 22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年
底引き網	—	—	—	—	—	1	1	X	—
刺網	28	132	10	15	9	8	6	4	6
その他の敷網	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大型定置網	X	X	X	X	X	X	X	X	X
小型定置網	355	275	210	278	243	X	178	236	285
その他の網漁業	X	X	79	149	124	103	127	132	163
はえ縄	105	208	205	296	98	1	X	153	X
いか釣	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採貝・採藻	32	29	53	51	23	12	64	20	21
その他の漁業	54	27	27	55	41	51	48	40	27
計	1,325	842	1,009	1,751	1,525	1,843	1,790	1786	2,704

※事業所の秘密保護のため、秘匿措置（「X」設定）を行いました

資料：令和元年、2年第67次東北農林水産統計年報

■養殖漁業等取扱高

	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年
ほたてがい(t)	40.8	71.2	105.5	193.3	203.3	215.7	274.8	247.6	199.7	137.9
わかめ(t)	393.1	208.7	228.6	154.6	146.6	171.7	186.1	107.4	80.88	78.7
こんぶ(t)	-	47.1	28.7	40.1	12.6	21.4	23.0	0	0	0
さけ稚魚(ふ化、百万尾)	44.6	44.6	44.6	45.0	0	48.4	51.4	39.1	33.6	13.75

資料：産業振興課

■事業所数・従業員数の推移

	総数		農林水産業		鉱業		建設業		製造業		卸売・小売業		金融・保険業	
	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員
昭和56年	238	1,332	1	1	3	36	24	272	13	277	106	277	3	14
61年	218	1,209	2	25	2	19	28	346	11	247	101	269	3	12
平成3年	263	1,524	5	46	2	21	32	275	15	308	103	300	4	14
8年	262	1,679	4	57	2	21	33	330	12	245	105	332	4	14
13年	251	1,460	4	54	2	17	34	311	9	180	100	322	6	17
16年	232	1,278	5	70	2	15	27	201	11	130	72	316	4	16
18年	206	1,092	3	40	3	17	29	208	8	171	77	283	5	18
24年	不明	不明	3	54	1	6	21	197	11	94	52	261	5	17
28年	182	1,216	6	48	2	22	22	187	10	104	49	252	5	20
	不動産業		運輸・通信業		電気・ガス・水道業		サービス業		公務					
	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員
昭和56年	0	0	7	35	1	2	72	332	8	86				
61年	0	0	8	16	0	0	63	275	8	78				
平成3年	0	0	12	60	1	2	81	410	8	88				
8年	0	0	9	58	1	3	84	524	8	95				
13年	1	2	8	43	1	7	78	423	8	84				
16年	1	1	4	6	2	5	96	439	8	79				
18年	1	2	4	8	—	—	76	345	不明	不明				
24年	1	1	4	14	—	—	60	305	不明	不明				
28年	1	1	3	4	3	6	49	217	不明	不明				

資料：事業所・企業統計調査報告書(平成18年度まで)

経済センサス(平成28年度)

■商業の推移

	平成3年	11年	16年	19年	26年	28年
商店数	92	83	78	71	45	37
従業員数	248	282	269	262	204	171
年間販売額(万円)	391,504	474,992	302,299	266,031	308,500	2,531

資料：商業統計調査報告書

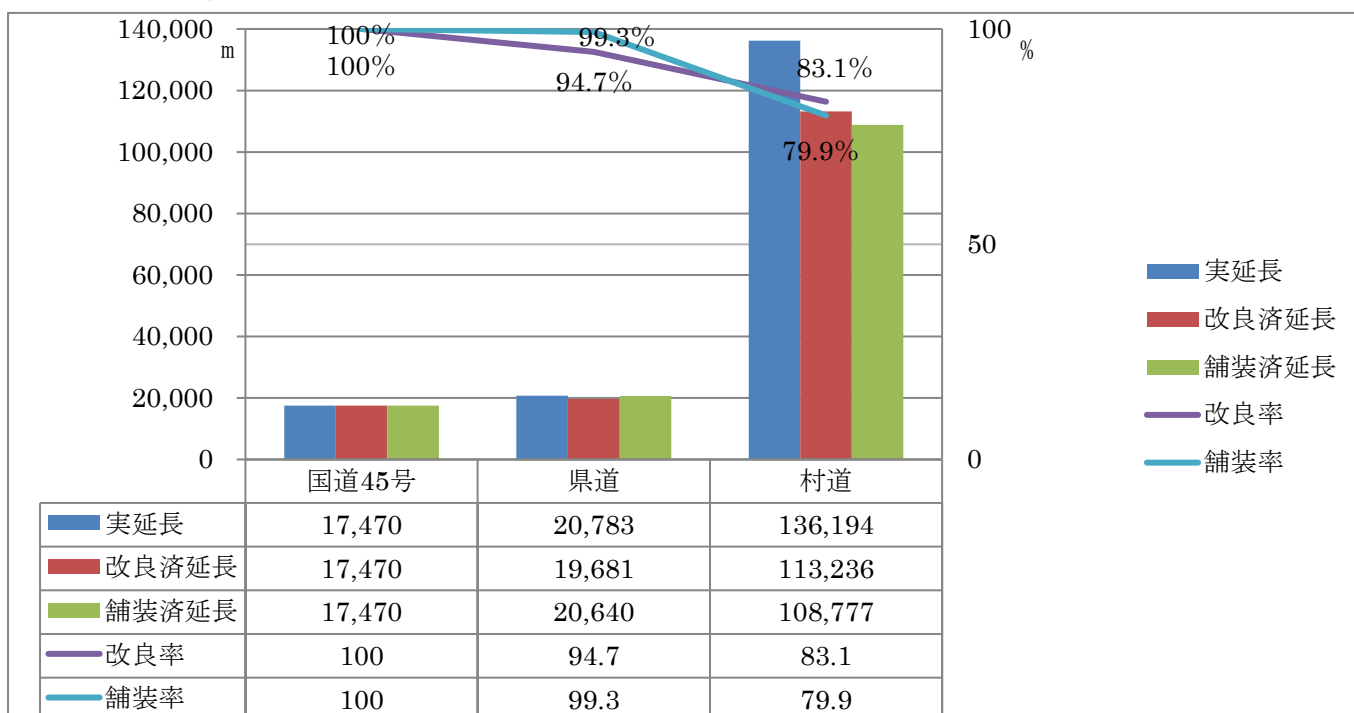
■工業の推移

	平成 23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	令和元年
事業所数	7	7	6	4	6	4	4	5	5
従業員数	110	98	92	70	68	95	101	107	107
製造品出荷額(万円)	68,605	69,167	89,140	42,383	19,231	46,278	47,915	63,271	58,766

資料：工業統計調査報告書

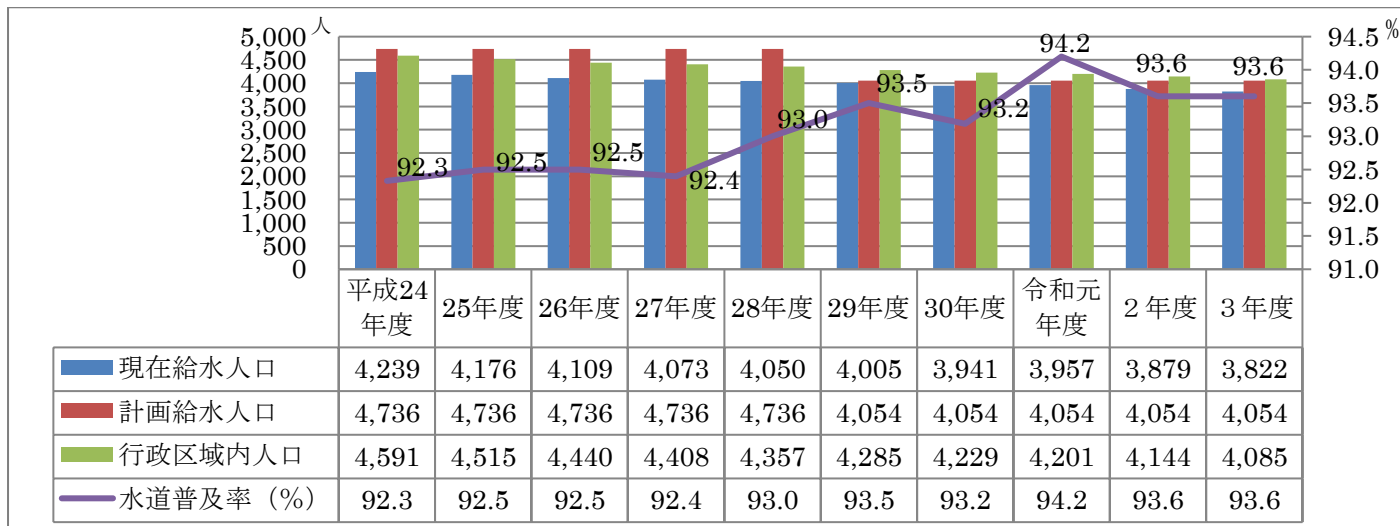
生活基盤(道路・水道)

■道路整備の状況



資料：地域整備課

■水道普及率



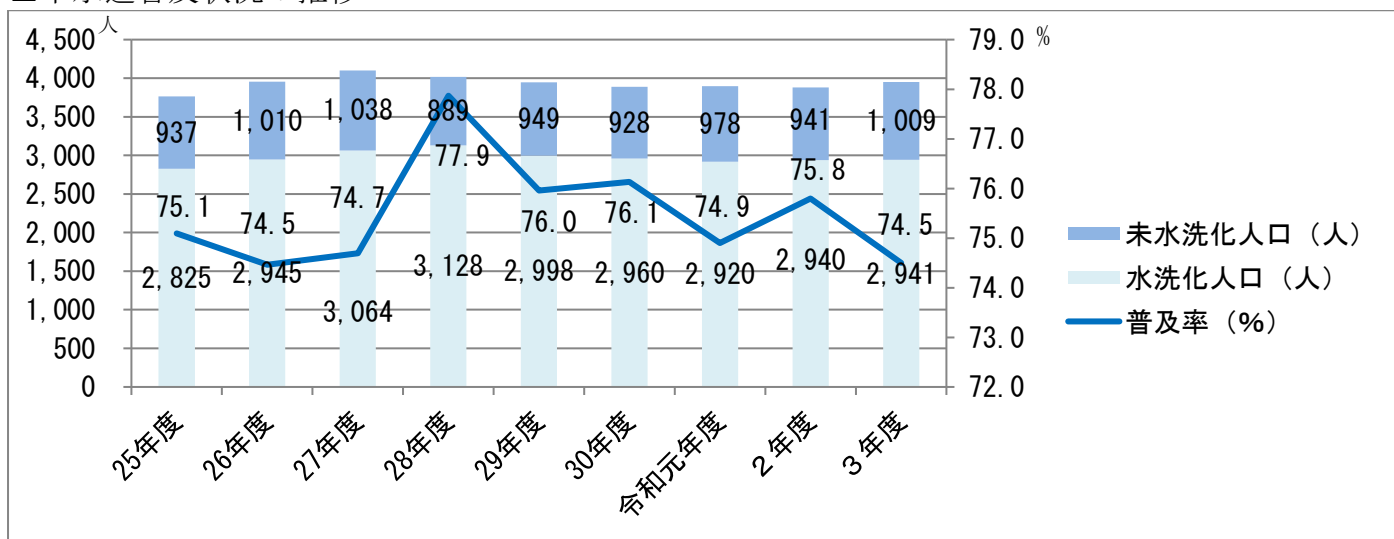
資料：地域整備課

■村営住宅

区 分	戸 数	入居世帯	区 分	戸 数	入居世帯
上明内住宅	9	6	本町住宅	7	7
新山住宅	9	8	旭町住宅	6	6
門前小路第1団地	8	7	旭町第2住宅	6	6
門前小路第2団地	18	17	旭町第3住宅	4	4
南浜住宅	6	6	新町住宅	54	53
下安家住宅	1	1	合 計	130	123
泉沢住宅	2	2			

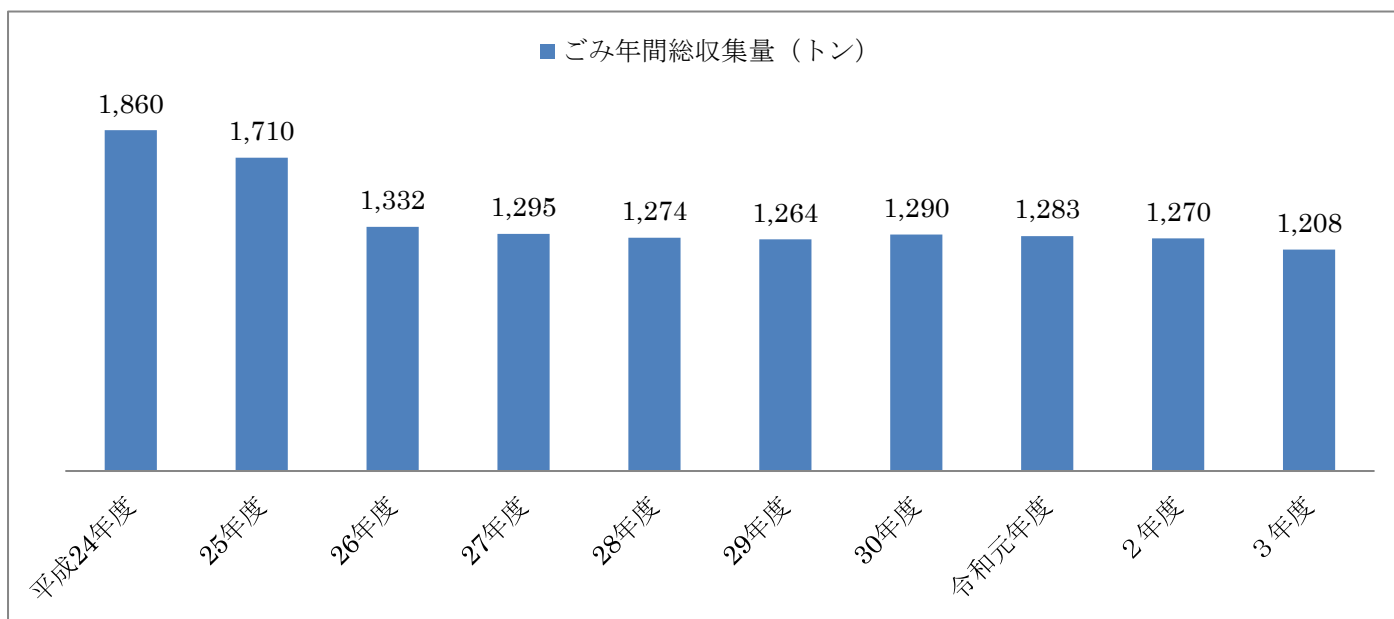
資料：住民生活課(令和4年4月1日時点)

■下水道普及状況の推移



資料：地域整備課

■ごみの排出



資料：住民生活課

福祉・教育

■国民健康保険加入状況と年間の医療費の推移

区分	平成 25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度	2 年度
人口	4,515	4,451	4,408	4,357	4,291	4,229	4,201	4,085
被保険者	1,583	1,575	1,440	1,302	1,198	1,143	1,135	1,095
加入率 (%)	35.1	35.4	32.7	29.9	27.9	27.0	27.0	26.8
世帯数	1,642	1,646	1,646	1,655	1,649	1,647	1,660	1,661
国保世帯数	831	827	789	739	702	675	683	658
加入率 (%)	50.6	50.2	47.9	44.7	42.6	41.0	41.1	39.6
1人当たり給付額(円)	258,020	258,866	273,834	259,175	317,332	329,299	320,834	316,905
療養給付額 (千円)	408,446	407,714	394,320	377,446	380,164	376,389	362,820	347,011

資料：国民健康保険事業年報

■老人人口(65歳以上)の推移

	男(人)	女(人)	計	総人口に占める割合 (%)	総人口(人)
昭和 60 年	272	421	693	12.9	5,382
平成 2 年	316	509	825	15.6	5,285
7 年	402	581	983	18.9	5,204
12 年	476	713	1,189	22.9	5,195
17 年	552	792	1,344	26.8	5,019
22 年	563	830	1,393	30.1	4,632
27 年	587	865	1,452	35.0	4,149
令和 2 年	633	880	1,513	38.4	3,936

資料：国勢調査

■児童・生徒・教員数

区分 年度	野田小学校			野田中学校		
	児童数	学級数	教員数	生徒数	学級数	教員数
平成 28 年	187	8	21	97	6	22
29 年	187	9	21	96	5	24
30 年	172	8	21	89	5	23
令和元年	173	8	14	96	4	18
2 年	181	8	15	97	5	18
3 年	178	8	14	94	5	17
4 年	191	9	18	89	5	17

資料：学校基本調査

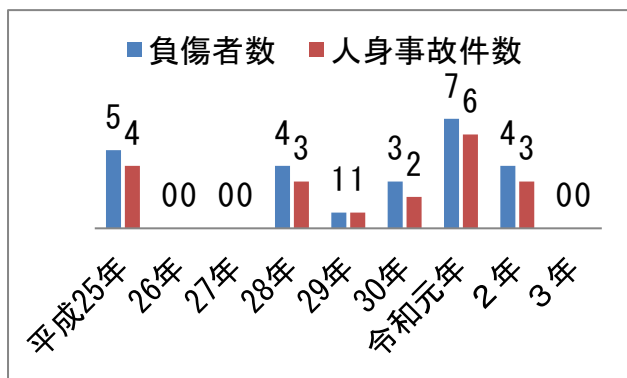
■保育所の状況

	野田村保育所	日向保育所	玉川保育所	村外保育所
定数	90	30	20	—
入所者数	81	33	12	11

資料：保健福祉課（令和4年4月1日時点）

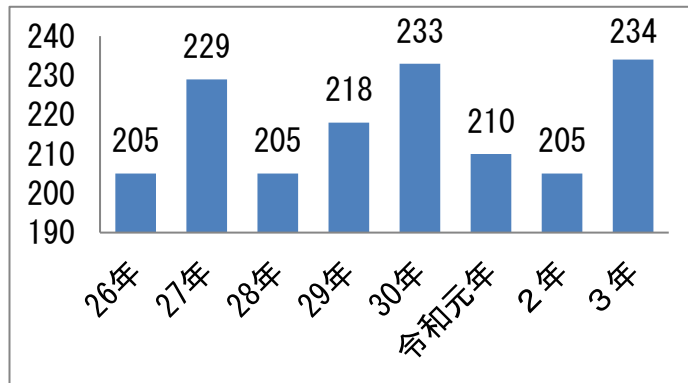
治安・消防

■交通事故発生状況



資料：住民生活課

■救急車の出動状況



資料：久慈消防署野田分署

■災害発生件数と被害

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
出火件数(件)	2	2	2	3	1	2	0	0
建物焼損面積(m ²)	0	0	2.6	233	278	1,509	0	0
林野焼損面積(a)	0	2.6	17	9	4	1	0	0
損害額(千円)	20,004	76	652	8,563	3,016	27,259	0	0
焼損棟数(棟)	0	0	1	2	3	4	0	0

資料：久慈消防署野田分署

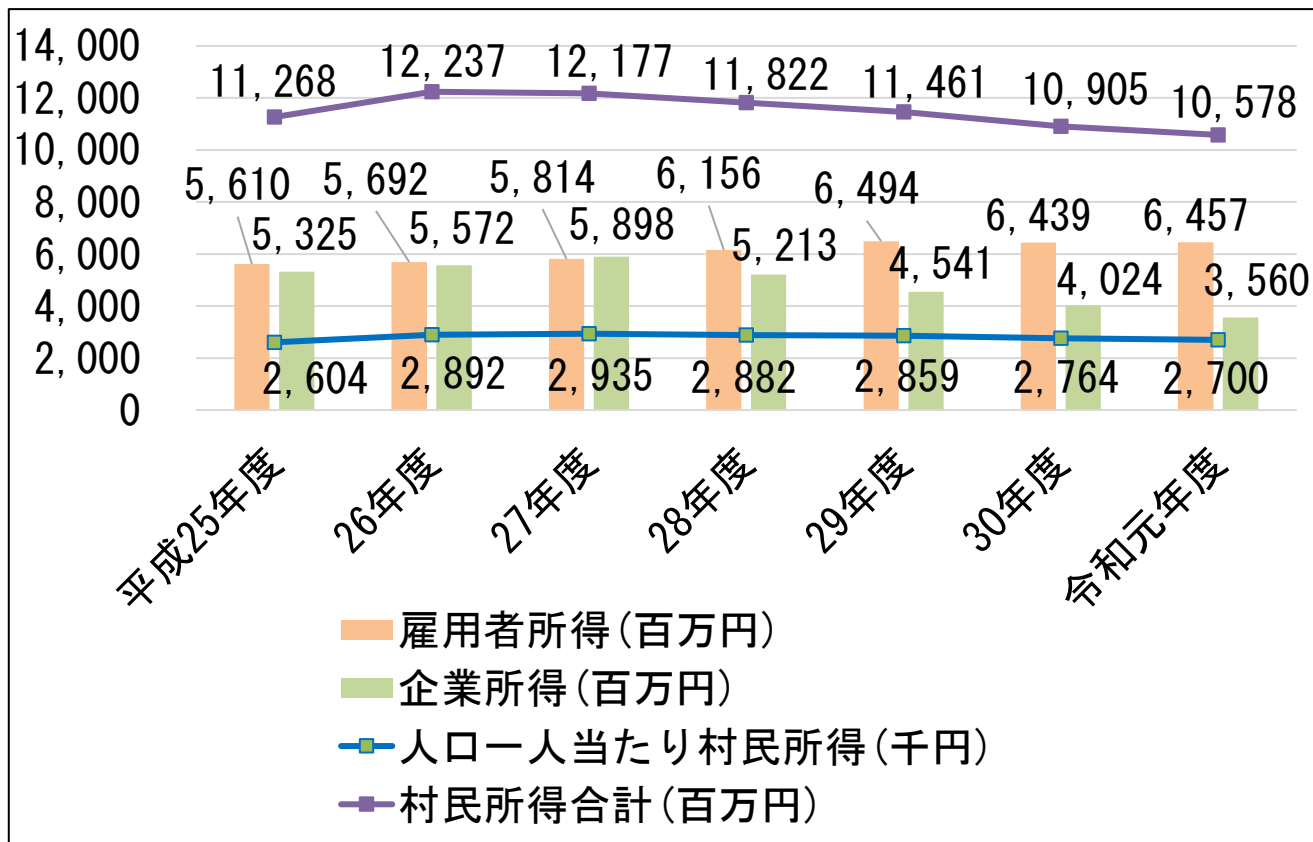
■消防施設の状況

	ポンプ車	救急車	小型ポンプ付積載車	その他の車両	消火栓	防火水槽
消防団	3	—	9	2	106	40 m ² 以上 64 40 m ² 未満 23
消防署(野田分署)	1	1	—	—	—	—

資料：久慈消防署野田分署（令和4年4月1日時点）

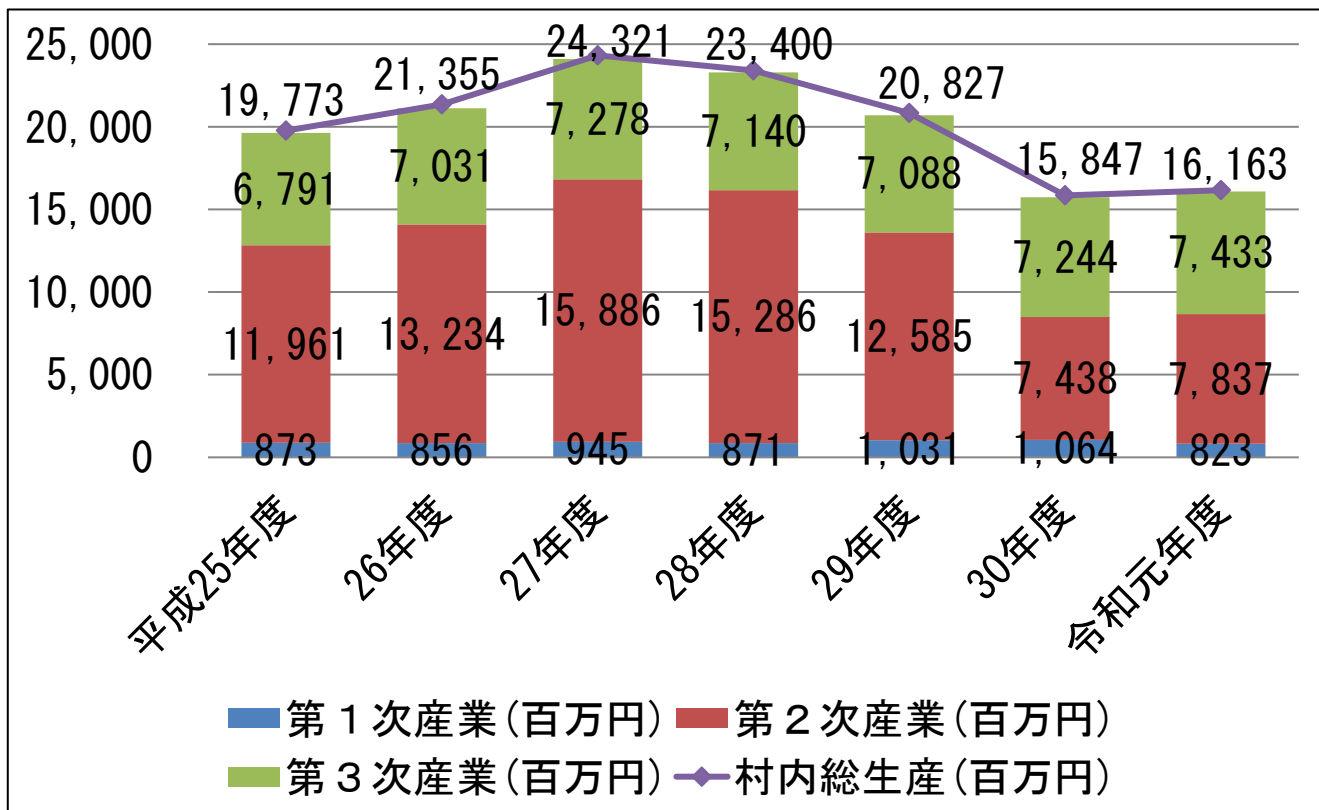
村民所得

■村内所得の配分



資料：市町村民経済計算

■村内総生産

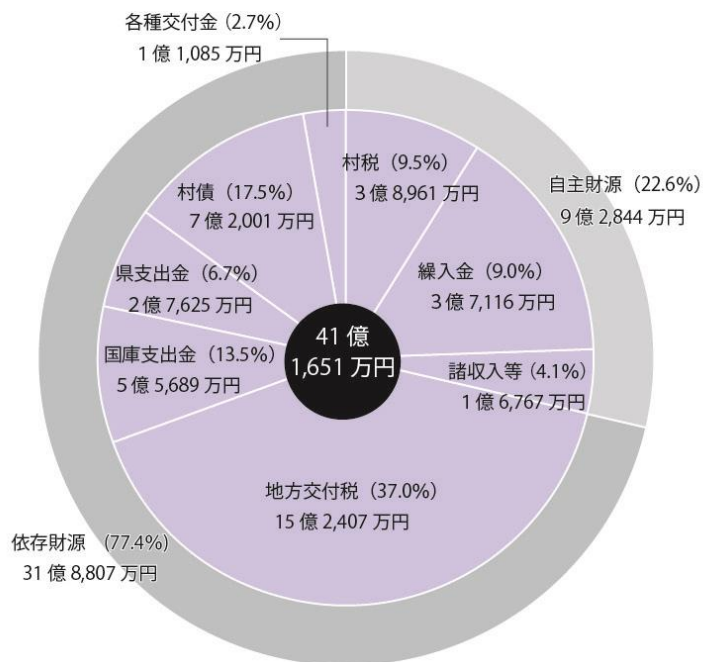


資料：市町村民経済計算

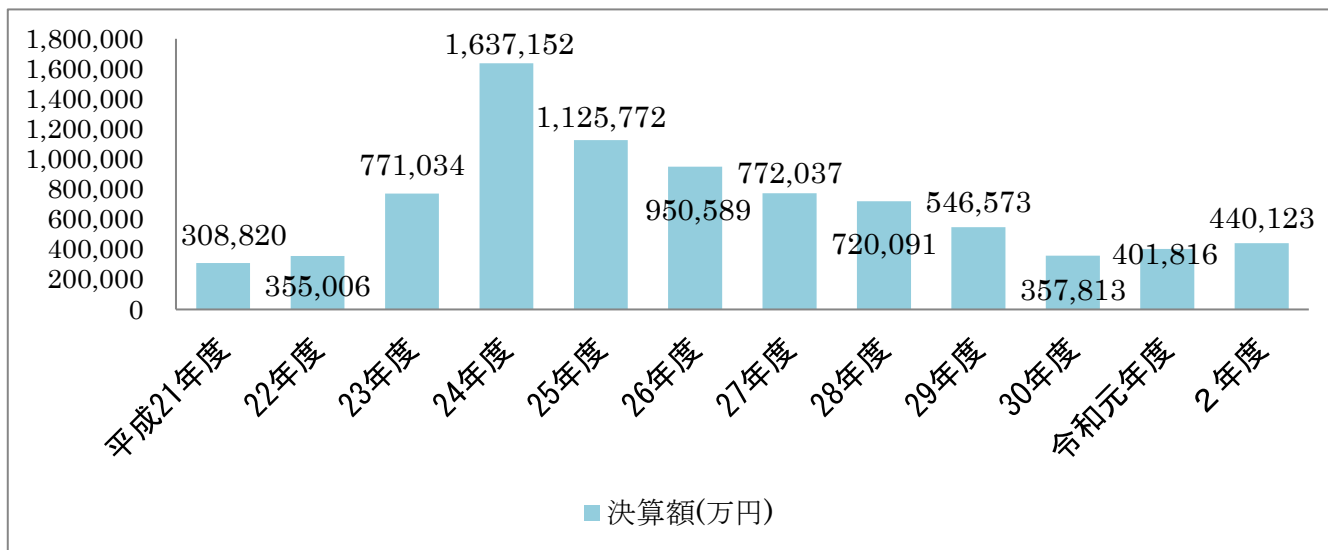
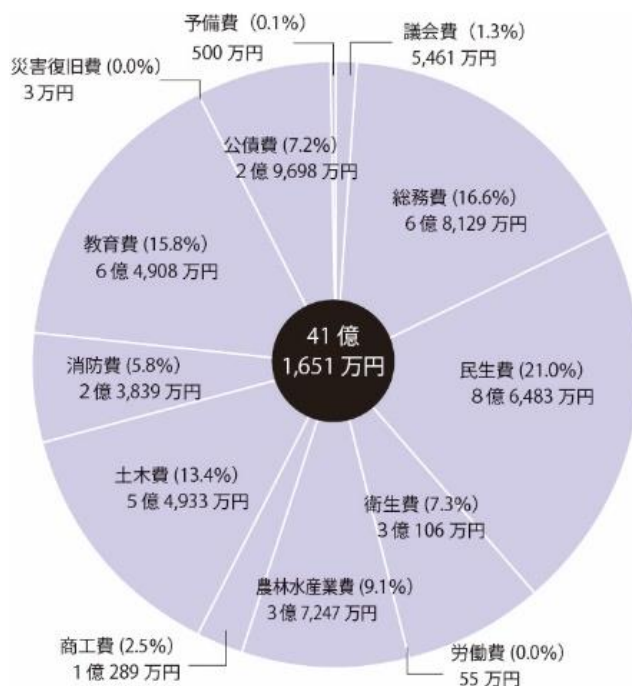
財政

令和4年度一般会計予算

歳入



歳出



財政指標(令和2年度)

標準財政規模	21億842万円 (令和元年度: 20億943万円)	地方債現在高	35億7,414万円 (令和元年度: 35億6,774万円)
実質公債費比率	7.1% (令和元年度: 7.1%)	自主財源比率	21.9% (令和元年度: 24.9%)
財政力指数	0.21 (令和元年度: 0.21)	財政調整基金現在高	12億7,389万円 (令和元年度: 13億102万円)
経常収支比率	87.4% (令和元年度: 92.8%)	経常一般財源比率	96.7% (令和元年度: 97.3%)

資料: 総務課、総務省市町村決算カード、一部議会資料

行政・議会

歴代村長

	氏名	就任期間
初代	岩本武登	明 22.07.13～明 32.04.16
2代	中野憲郎	明 32.04.17～明 40.04.
3代	佐々木 宇一郎	明 40.08. ~明 42.08.16
4代	岡本要吉	明 42.12.24～大 3.08.25
5代	中野憲郎	大 3.02.26～大 12.02.12
6代	加藤兵衛	大 12.06.01～昭 6.06.01
7代	宮沢五兵衛	昭 6.06.25～昭 10.06.24
8代	伊東元介	昭 10.09.27～昭 14.09.26
9代	三船米蔵	昭 14.10.12～昭 20.04.
10代	大沢重郎	昭 20.04.29～昭 21.11.21
11代	川原文作	昭 22.04. ~昭 32.10.16
12代	佐藤貞太郎	昭 32.11.10～昭 36.11.09
13代	川原文作	昭 36.11.10～昭 40.11.09
14代	佐藤吉男	昭 40.11.10～平 5.11.09
15代	中川正勝	平 5.11.10～平 17.01.24
16代	小田祐士	平 17.02.27～現在

歴代収入役

氏名	就任期間
大沢福松	昭 20.11.01～昭 28.10.31
北田耕三郎	昭 32.11.21～昭 59.03.31
及川陽	昭 61.04.01～平 2.03.31
外館四郎	平 2.04.01～平 10.03.31
鈴木清一	平 10.04.01～平 17.03.31

歴代助役

氏名	就任期間
田鎖正亮	昭 22.05.15～昭 34.05.14
大沢幸蔵	昭 34.09.28～昭 42.09.30
中野祥三	昭 43.01.01～昭 50.12.31
瀬川富雄	昭 51.04.01～昭 53.03.31
高橋充	昭 53.04.01～昭 55.03.31
久慈虎雄	昭 55.04.01～平 10.03.31
佐々木慎一	平 10.04.01～平 17.03.31
坂本延雄	平 17.06.01～平 19.03.31

歴代副村長

氏名	就任期間
坂本延雄	平 19.04.01～平 25.03.31
高橋幸司	平 25.04.01～平 27.03.31
佐藤光勇	平 27.04.01～平 29.03.31
高橋正志	平 29.04.01～平 31.03.31
米澤功一	平 31.04.01～令 03.03.31
中村剛	令 03.04.01～現在

歴代議長

氏名	就任期間
佐藤 貞次郎	昭22.05. ~昭26.04.29
古館 慶治郎	昭26.05.08~昭30.04.29
小田 賢太郎	昭30.05.06~昭32.10.29
橋本 長太	昭32.11.21~昭35.12.30
大沢 哲郎	昭36.03.12~昭38.04.29
沢里 才吉	昭38.05.08~昭54.04.29
大崎 孝太郎	昭54.05.08~平 3.04.29
大崎 秀夫	平 3.05.07~平 4.03.15
大沢 吉雄	平 4.04.15~平 7.04.29
泉沢 徳治	平 7.05.10~平11.04.29
小野 茂雄	平11.05.10~平19.04.29
岩岡 吉比古	平19.05.09~平23.08.06
貳又 正人	平23.08.12~令元.08.06
廣内 和之	令元.08.09~現在

歴代副議長

氏名	就任期間
古館 慶治郎	昭22.05. ~昭26.04.29
大沢 良文	昭26.05.08~昭30.04.30
橋本 長太	昭30.05.06~昭32.11.21
岩岡 保太郎	昭32.11.21~昭34.04.29
大沢 哲郎	昭34.05.08~昭36.03.12
村田 正造	昭36.03.12~昭38.04.29
佐藤 吉男	昭38.05.08~昭40.10.05
中村 邦雄	昭40.11.30~昭42.04.29
米田 軍治郎	昭42.05.10~昭46.04.29
古館 英次郎	昭46.05.07~昭54.04.29
岩岡 良太郎	昭54.05.08~昭58.04.29
下田 福一郎	昭58.05.06~昭62.04.29
島川 良彦	昭62.05.06~平 3.04.29
大沢 吉雄	平 3.05.07~平 4.04.15
中村 喜良	平 4.04.15~平 7.04.29
小野 茂雄	平 7.05.10~平11.04.29
中村 喜良	平11.05.10~平15.04.29
岩岡 吉比古	平15.05.09~平19.04.29
小野寺 忠孝	平15.05.09~平23.08.06
八幡 文耕	平23.08.12~平27.08.06
廣内 和之	平27.08.10~令元.08.06
山田 陽子	令元.08.09~現在

現職議員

議席番号	氏名	所属委員会
1	古館 幹男	産業、議運
2	米田 徳一郎	総務、議運
3	米田 忠一	産業、議運
4	小野寺 光男	◎総務、議運
5	中川 大和	◎産業、◎議運
6	野崎 泰斗	総務、議運
7	丹野 和子	産業、議運
8	中川 昇	○総務、議運
9	小野寺 豊	産業、議運
10	障子上 文義	総務、議運
11	山田 陽子	産業
12	廣内 和之	

◎委員長、○副委員長

主な機関・施設

	名称	所在地	電話(市外局番 0194)
行政・公共施設	野田村役場(野田村選挙管理委員会)	大字野田 20-14	78-2111
	野田村教育委員会	大字野田 20-14-2	78-2936
	野田村議会事務局	大字野田 20-14	78-2934
	野田村農業委員会		
	野田村監査委員事務局		
	野田村社会福祉協議会	大字野田 17-107	71-1414
	野田村保健センター	大字野田 17-107	75-4321
	野田村地域包括支援センター	大字野田 20-14	78-3310
	学校給食センター	大字野田 22-114-13	78-2168
	総合センター	大字野田 20-14-2	78-2936
	生涯学習センター(図書館)	大字野田 20-117	78-2938
	体育館	大字野田 20-14-2	78-2937
	村民プール	大字野田 25-57-2	78-2005
	総合運動公園(ライジングサンスタジアム)	大字野田 24-43-27	78-2033
	山村広場	大字野田 24-43-26	—
学校	野田村立野田小学校	大字野田 12-61-18	78-2166
	野田村立野田中学校	大字野田 22-114-13	78-2170
	岩手県立久慈工業高等学校	大字野田 26-62-17	78-2123
保育所・児童館	野田村保育所	大字野田 15-22-5	78-2162
	日向保育所	大字野田 21-324	78-3130
	玉川保育所	大字玉川 5-86-1	78-3192
	玉川児童館	大字玉川 5-75-10	78-2847
老人ホーム等	特別養護老人ホームことぶき荘	大字野田 22-44-1	78-2006
	ことぶき荘デイサービスセンター	大字野田 22-38-7	78-3470
	特別養護老人ホーム結の里	大字玉川 5-45-22	78-3290
	グループホームぬくもり	大字玉川 5-45-22	78-3296
	デイサービスセンターあつび	大字野田 20-24	75-4560
警察・消防	久慈警察署野田駐在所	大字野田 28-5-5	78-2161
	久慈消防署野田分署	大字野田 25-61-1	78-2119
その他	おしかわ内科クリニック	大字野田 20-25-2	71-1600
	野田郵便局	大字野田 26-18-1	78-2157
	野田村商工会 / 野田村観光協会	大字野田 19-117	78-2012
	(三陸鉄道)陸中野田駅	大字野田 31-31-1	78-2106
	新岩手農業協同組合野田支所	大字野田 20-10	78-2151
	野田村漁業協同組合	大字野田 27-73	78-2171
	下安家漁業協同組合	大字玉川 2-14	78-2353
	野田村森林組合 野田牧野農業協同組合	大字野田 14-67-1	78-2277

野田村のあゆみ

明治 22 年	野田村と玉川村が合併。役場は城内に設けられる。初代村長に岩本武登就任。	昭和 41 年	母子健康センター開所。NHK 放送同和佐羅比中継所が完成。	平成 10 年	電算化。のだ焼に「穴窯」が完成。南浜の小野寺サトさんが100歳(村第1号)。北海道様似町と友好村町を締結。玉川地区活性化センター完成。村中心部が携帯電話通話可能に。玉川地区農業集落排水施設が完成。村給食センターが新築移転。
29 年	三陸沿岸に大津波。村の被害死者 261、負傷者 62、流失家屋 411。	42 年	城内、新山地区に赤痢が発生。	11 年	新給食センターが中平地区に完成。野田分署に高規格救急車を配備。
32 年	2 代村長中野憲郎就任。	43 年	十勝沖地震津波(動力漁船 33、和船 61 破損)	12 年	総合運動公園(野球場・テニスコート)完成。住民らの募金で城内地区に大鳥居建設。えぼし荘リニューアル。台風 3 号による被害。久慈広域連合議会設置。野田焼きの泉田之也さんが第 38 回朝日陶芸展で東北初のグランプリ。
33 年	横合分教場、種綿に開設。	44 年	野田、玉川の漁協が合併統合、野田村漁業協同組合(組合長上川徳次郎)となる。	13 年	中川正勝氏が無投票で 3 選。平清水 Ⅱ 遺跡を発掘調査。愛宕参道広場と大鳥居展で東北初のグランプリ。
34 年	野田郵便局開設。(初代局長狩野重次郎)	45 年	柳ニット野田工場が操業開始。農村集団電話を導入。	14 年	台風 21 号による被害。野田中学校柔道部全国大会出場。産ばあふるオープン。新山地区に野田浄化センター完成。さかいクリニック開業。野田焼きの泉田之也さん、第 40 回朝日陶芸展で 2 度目のグランプリ。
37 年	村内児童の就学率、男 97%、女 61%。	46 年	野田、玉川の漁協が合併統合、野田村漁業協同組合(組合長上川徳次郎)となる。	15 年	野田診療所閉鎖。様似町で風流山車を披露。
40 年	3 代村長佐々木宇一郎就任。樺太、北海道にヤン衆として出稼ぎが多くなる。	47 年	学校給食センター、野田小学校統合校舎が完成。	16 年	プロ野球巨人対ヤクルト戦が開催される。野田村・普代村任意合併協議会を設立、解散する。久慈・山形・野田合併協議会を設置、離脱する。
41 年	三陸汽船運賃久慈-野田 40 銭。野田郵便局で電報を取り扱う。	48 年	スクールバス運行開始。下安家大橋が完成。ユースホテルが完成、営業開始。	17 年	16 代村長小田祐士就任。村長公用車を廃止。おしかわ内科クリニックが開業。村出身の画家佐藤國夫さん死去。
42 年	4 代村長岡本要吉就任。	49 年	広域消防野田分遣所を開設。国民宿舎えぼし荘落成開業。佐藤村長 3 選。	18 年	えぼし荘にエレベーターが設置される。低気圧・台風の被害が相次ぐ。
43 年	野田村消防団設置。組頭大沢竹治、団員 40 人。	50 年	村内の電話が自動化される。	21 年	小田村長再選。
大正 2 年	現国道 45 号が県道に認定。	51 年	野田分遣所に救急車を配備、三陸縦貫鉄道久慈線開業。野田中新校舎が落成。	23 年	東日本大震災による大津波来襲(死者 38(うち村民 28 人)、負傷者 17、住宅被害 515)。
3 年	5 代村長中野憲郎就任。	52 年	中国から一時帰国者がある。村が過疎地域に指定される。村の花鳥木(花-ハマナス、鳥-セキレイ、木-クロマツ)を制定。野田中体育館完成。	24 年	特別養護老人ホーム結の里、グループホームぬくもり完成。野田塩工房火入れ式。おしかわ内科クリニック再建。野田村保育所再建。
6 年	明内で水車による精米所スタート。	53 年	県立久慈工業高校の誘致決定。村民プールの完成。村営バス運行開始、佐藤村長 4 選。村民憲章、村民歌制定。	25 年	小田村長 3 選。災害公営住宅門前小路第 1 団地入居開始。蔵手刀が発掘される。
8 年	前浜で映画興行行われる。	54 年	農村総合整備実施市町村に選定される。総合センター落成。えぼし荘に曲がり家を復元。	26 年	災害公営住宅門前小路第 2 団地入居開始。災害公営住宅南浜住宅、下安家住宅入居開始。荒海団結。震災後初めて城内下・中・上組の山車が引き出される。山葡萄ワイン祭 2013 国産ワインコンクール銅賞受賞。南浜地区コミュニティセンター竣工。
9 年	愛宕山に忠魂碑建設。旭町に常設の劇場開設(映画、芝居を公演)。旭町に自転車や、横町に理髪店が開業。	55 年	中国から 2 家族が帰国。県立久慈工業高校が開校。過疎地域経過市町村に指定される。大冷害。野田小合奏団が東北大会で 5 年連続 2 位。	27 年	「新町」誕生。本町・旭町地区災害公営住宅入居開始。城内高台団地(新町地区)災害公営住宅 54 戸完成。野田中学校野球部県大会優勝、東北大会出場。山葡萄ワイン祭 2014 国産ワインコンクール銅賞受賞。準村民制度「心はいつものだ村民」開始。観光大使に民謡歌手の伊藤多喜雄さんが就任。
10 年	二戸区裁判所、木炭精査所の野田出張所が設けられる。このころ村内に水車が普及(約 20 台)。	56 年	えぼし荘に会議室が完成。佐藤村長 5 選。	28 年	新町地区災害公営住宅入居開始。野田村パイオラス発電所火入れ式。風田 10 号による被害。
11 年	野田村に電気が供給され、門前小路で綿打ち直し、電動精米所が開業。	57 年	大雨による被害(死者 1)。山村広場野球場、テニスコート完成。3 年連続の冷害。	29 年	小田村長が無投票で 4 選。野田村保健センター、北地区コミュニティセンター完成。土地区画整理事業、都市公園事業が完工。村が過疎地域に再指定される。
12 年	6 代村長加藤兵衛就任。村医として川原医師が招かれる。	59 年	三陸野田村と鉄道営業開始。外国人講師着任。	30 年	「復興『ありがとう』ホストタウン」のプロジェクトの一環として、野田中学生 4 名が台湾を訪問。東日本大震災大津波記念碑建立。十府ヶ浦公園にドッグランがオープン。
13 年	人口 3,251、世帯数 512。	60 年	特別養護老人ホームことぶき荘完成。新庁舎落成。佐藤村長 6 選。第 1 回のだ砂まつり。	令和元年	村営バスが運賃無料化。みちのこ潮風トレイルが全線開通する。復興『ありがとう』ホストタウンとして台湾のインフルエンサーを招致。台風 19 号による被害。地域包括支援センターが役場に移転。県立久慈工業高校創立 40 周年。
15 年	このころ野田に自動車運転免許第 1 号が出る。	61 年	中国から 2 家族が帰国。県立久慈工業高校が開校。過疎地域経過市町村に指定される。大冷害。野田小合奏団が東北大会で 5 年連続 2 位。	3 年	小田村長が無投票で 5 選。日向保育所が新築移転。三陸沿岸道路(野田 IC 完成)全線開通。東京オリンピック 2020 聖火リレー。
昭和 2 年	旭町に撞球場開業。野田-久慈間に乗合自動車が開業。	62 年	えぼし荘に会議室が完成。佐藤村長 5 選。		
3 年	玉川マンガン株式会社設立。	63 年	大雨による被害(死者 1)。山村広場野球場、テニスコート完成。3 年連続の冷害。		
5 年	人口 3,893、世帯数 603	平成元年	野田村産業開発(株)(第三セクター)の工場完成。新体育館が完成。野田診療所が開業。村制施行 100 周年。村出身の日本画家佐藤國夫氏に芸術院賞(岩手県人では初めて)。佐藤村長が 7 選。在京ふるさと会「野田はまなす会」設立。		
6 年	7 代村長宮沢五兵衛就任。和野平に 36 人入植。玉川橋(つり橋)完成。	2 年	野田小とタイ、ナコンパトムの児童生徒が絵画交流。山村広場に夜間照明施設が完成。精密金型メーカー(株)コダマの誘致が決定。交通死亡事故ゼロ 3 千日を達成。		
7 年	下安家橋完成。	3 年	低気圧による高波で養殖施設などに大被害。デイスタービスセンターが完成。日形井地区に緑地休養施設「アジアの広場」完成。新山地区に農業集落排水事業の導入が決定。		
8 年	大津波来襲(死者 8、負傷者 7、流失家屋 58)。野田郵便局で電話交換事務開始。役場に電話 1 台設置。この電話で津波の被害報告をする。初めてオートバイが村内に入る。	4 年	野田村誌完成。観光物産館ばあふる完成。交通死亡事故ゼロ 10 年達成。新玉川橋完成。		
10 年	野田青年学校開校。8 代村長伊東元介就任。	5 年	15 代村長に中川正勝就任。村のイメージキャラクター「のんちゃん」とキャッチフレーズ「北リアスの砂浜に魅せられて」決定。戦後最悪の大冷害。		
13 年	出征兵士の見送り、出迎え 30 回超す。	6 年	生涯学習センター完成。新山地区農業集落排水施設完成。統合簡易水道、根井地区農業飲雑用水、大葛・種綿地区簡易給水施設完成。観光物産館ばあふるが道の駅に指定される。		
14 年	9 代村長三船米蔵就任。このころから開発営団による開墾が始まる。	7 年	玉川千仞橋完成。横合地区農林漁家婦人活動促進施設、村民広場完成。間明簡易給水施設完成。		
16 年	野田、玉川小学校が国民学校と改称。岩手殖産銀行野田出張所が開業。	8 年	えぼし荘「マリノローズの湯」オープン。村ホームページが完成。野田村保育所が新築移転。下安家地区農業集落排水施設が完成。		
18 年	海蔵院の梵鐘供出。	9 年	在宅介護支援センター開設。野田中学校野球部県大会で優勝。東北大会で 3 位。中川村長再選。村立図書館貸出し業務		
20 年	野田村森林組合設立(組合長川原文作)。空襲で野田小学校舎が襲撃を受ける。10 代村長大沢重郎就任。				
22 年	11 代村長川原文作就任。村内の国民学校を小学校と改称、別に野田中学校を開校。				
23 年	農業共済組合創設。野田村農業会が野田、玉川、横合の 3 農業協同組合となる。大葛、種綿に電灯がつく。				
24 年	野田浜での自由製塩廃止。				
25 年	根井開拓に山形県人などが入植。野田漁業会が野田および玉川漁業協同組合と改称して発足。				
26 年	川原村長再任。野田村農地員会が農業委員会と改称。				
27 年	野田村教育委員会が発足(初代教育長田鎮正亮)。横町に中央劇場が開設、興業。				
28 年	城内で大火災(役場庁舎、住家 25、非住家 16 焼失)。				
29 年	野田農業協同組合(野田、玉川、横合が合併)が成立。前役場庁舎落成。野田、宇部の合併試案を県が出す。日形井、間明に電灯がつく。				
30 年	野田簡易水道が完成。				
32 年	12 代村長に佐藤貞太郎就任。玉川橋が完成。				
33 年	野田魚市場開設。失対事業開始。				
35 年	チリ地震津波来襲。岩手殖産銀行が岩手銀行野田支店と改称。				
36 年	野田村章を決定。13 代村長に川原文作就任。野田に白黒テレビが入る。				
37 年	和野平に電灯がつく。				
38 年	国鉄バス野田駅が落成。				
39 年	旧体育館落成。				
40 年	野田村商工会設立(初代会長大沢福太)。14 代村長に佐藤吉男就任。				

その他

■ 宿泊施設

名 称	電 話	収容人数	部屋数
国民宿舎えぼし荘	0194-78-2225	80	26
小野旅館	0194-78-2507	30	9
苫屋	予約は往復はがきで	14	3

■ 観光施設

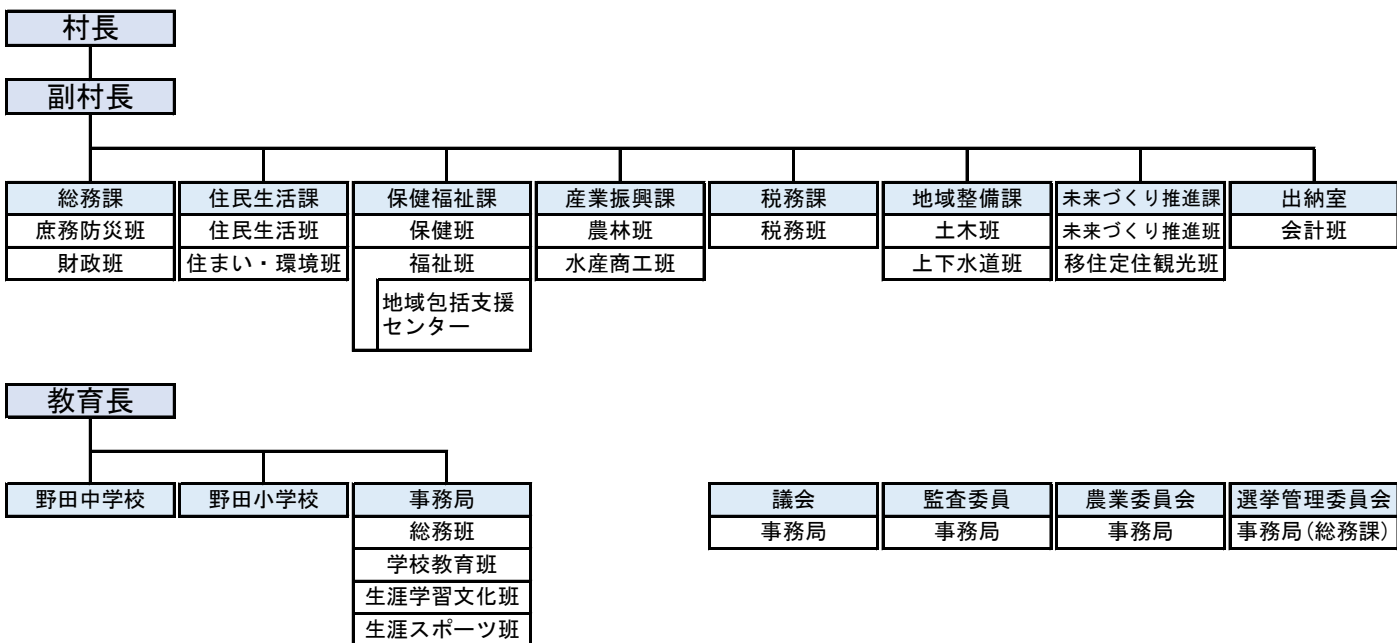
アジア民族造形館 ☎0194-78-3252			
	大人	学生	小人
個人	300円	200円	100円
団体(20人以上)	250円	150円	50円

マリンローズパーク野田玉川 ☎0194-66-7200			
	大人	中学生	子ども
個人	700円	500円	400円
団体(20人以上)	600円	450円	350円

開館時間 午前9時から午後5時
 休業日 月曜日(ただし、祝祭日は開館し、翌日休館)
 冬季休業 12月31日～3月31日

観覧時間 4月～10月 午前9時30分～午後5時
 (最終入館午後4時まで)
 11月～3月 午前9時30分～午後4時
 (最終入館午後3時まで)
 休業日 毎週火曜日・年末年始

■ 組織図





令和4年度 野田村勢要覧

編集・発行 岩手県野田村未来づくり推進課
住所 岩手県九戸郡野田村大字野田 20-14
電話番号 0194-78-2963
ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp/>